

今、北アルプスの ジオツアーが面白い!

“富山の宝もの”を活用するために、今できること

日時 令和5年 **12月9日(土)**
13:30~16:00 (開場:12:30)

会場 **TOYAMAキラリ**
〈キラリホール〉

参加者 **200名程度**



基調講演

演題 「雪の大谷が語る水と氷の物語」



大塚 憲一 氏 (立山ガイド協会、公益社団法人日本山岳ガイド協会認定登山ガイド)

- 略歴 - 東京都出身
富山大学大学院理工学研究所雪氷学専攻修了
大学時代に雪氷学を専攻し立山の雪の研究をする。これがきっかけで立山に頻繁に通うことになり山の魅力に惹きつけられる。卒業後、立山の山小屋で勤務、その後ツアーコンダクターとして活動する。2010年登山ガイドの資格を取得し、株式会社Travearthを設立。少人数のトレッキングツアーをメインに星空キャンプツアーや氷河ツアーなどいろいろな視点から立山を案内している。

演題 「氷河を巡る日本唯一の山岳ジオツアー」



松田 好弘 氏 (立山ガイド協会、公益社団法人日本山岳ガイド協会認定登山ガイド)

- 略歴 - 東京都出身
京都大学理学部卒業後、名古屋大学大学院環境学研究所博士後期課程満了。理学博士。大学生時代には山岳部の合宿、大学院生時代には学術調査や趣味の登山と、公私さまざまな目的で立山・剣岳に通い続けるうちに、麓の立山町芦峯寺に移住。地形や氷河などの自然解説も交えながら立山の魅力を伝えるガイド活動を実施している。

パネルディスカッション

テーマ 「山岳ジオツアーの
今とこれから」

コーディネーター
川端 志穂 氏 (立山黒部ジオパーク協会)

パネリスト
中森 健太 氏 (環境省立山管理官事務所)

武川 俊二 氏 (公益社団法人日本山岳
ガイド協会理事長)

島田 稜 氏 (株式会社西遊旅行営業部)

大塚 憲一 氏 (立山ガイド協会)

松田 好弘 氏 (立山ガイド協会)

環境省請負事業

主催/一般社団法人立山黒部ジオパーク協会

後援/立山黒部ジオパーク支援自治体会議

(富山市、魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町)

富山県、一般財団法人全国山の日協議会

株式会社北日本新聞社 富山新聞社

北日本放送株式会社 富山テレビ放送株式会社 株式会社チューリップテレビ

問合せ/一般社団法人立山黒部ジオパーク協会

富山県富山市牛島新町5番5号 タワー111ビル 1階

電話: 076-431-2089

ファックス: 076-482-3204

メール: info@tatekuro.jp

立山黒部ジオパークシンポジウム申込書

申込締切
令和5年
12月8日 （金）

申し込みは、一般社団法人立山黒部ジオパーク協会まで
電話、ファックスまたはメールのいずれかにてお願いします。

電話の場合 **TEL 076-431-2089**

FAXの場合 下記申込書に、氏名（ふりがな）、所属、電話番号をご記入のうえ
FAXしてください。

FAX送信先 **FAX 076-482-3204**

メールの場合 下記申込書の内容を明記の上、メールの件名を
「立山黒部ジオパークシンポジウム」として、
下記へご送付ください。

E-mail **info@tatekuro.jp**



立山黒部ジオパークシンポジウム FAX申込書

ふりがな	
氏名	
所属	
電話番号	— —

※複数でお申込みいただく場合は、代表者のお名前をご記入いただき、その他何名とご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、当シンポジウムの運営以外の目的には使用いたしません。